

会議の概要(議事録)

会 議 の 名 称	(番 号) 1 - 0 8	令和6年度第1回墨田区保健衛生協議会		
開 催 日 時	令和6年12月11日(水) 午後1時30分から2時40分まで			
開 催 場 所	区役所17階 第一委員会室			
出 席 者 (敬 称 略)	【外部委員】 笹井敬子、福田吉治、佐藤篤、山室学、菰川雅彦、浅野智之、新井康久、足立健介、植谷幸、山田昇、桂木能久、松壽昇、坪谷正人、三浦八重子、高木恒子、庄司道子、杉山達雄、岩田道子、鎌形由美子、矢澤大輔、石井美佐子、栗原博、谷澤あゆみ、勇勢欣一郎(計24名) 【内部委員】 福祉保健部長、保健衛生担当部長(保健所長)、子ども・子育て支援部長(計3名) 【欠席】 浅尾一夫、佐藤順一、柴田正(計3名) 【関係部課長】 保健衛生担当次長、保健計画課長、生活衛生課長、保健予防課長、健康推進課長、母子健康づくり担当副参事、新保健施設等開設準備室長(計7名) 【関係課職員】 保健計画課データ活用推進主査、保健予防課感染症係長、健康推進課地域保健主査2名(計4名) 【事務局】 保健計画課保健計画担当主査、係員(計2名)			
	公開(傍聴できる) 部分公開(部分傍聴できる 非公開(傍聴できない))	傍聴者数	0名	
議 題	1 すみだ健康づくり総合計画の進捗状況について 2 墨田区自殺対策計画の進捗状況について 3 「令和6年度第1回墨田区感染対策連絡会」の実施報告について 4 令和6年度における予防接種の実施状況について 5 第2期墨田区がん対策推進計画(案)について 6 その他 ・ 墨田区健康危機対処計画について ・ 令和6年度健康危機対処研修の実施について			
配 付 資 料	事前送付資料 資料1 墨田区保健衛生協議会委員名簿 資料2 令和6年度第1回墨田区保健衛生協議会次第 資料3 「すみだ健康づくり総合計画」進捗状況(概要版) 資料4 「すみだ健康づくり総合計画」事業一覧 資料5 「墨田区自殺対策計画」進捗状況 資料6 「令和6年度第1回墨田区感染対策連絡会」の実施報告 資料7 令和6年度における予防接種の実施状況 資料8 第2期墨田区がん対策推進計画(案)概要版 当日机上配布資料			

	資料9 第2期墨田区がん対策推進計画（案） 資料10 墨田区健康危機対処計画 資料11 令和6年度健康危機対処研修の実施について
--	--

【会議概要】

1 開会

本日は、ご多忙のところお集まりいただきましてありがとうございます。

定刻になりましたので、ただ今から令和6年度「墨田区保健衛生協議会」を開催いたします。

私は、本協議会事務局の保健計画課長の澤田でございます。議事に入るまでの間、本日の司会を勤めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

会議に先立ち、山本享墨田区長から皆さまにご挨拶をさせていただきます。

2 区長挨拶

区長：皆様、こんにちは。区長の山本でございます。

本日は、年末の大変お忙しい中、墨田区保健衛生協議会に御出席いただきまして、ありがとうございます。

本日は、保健衛生協議会委員の任期満了に伴い、新たに委嘱をさせていただきました。再任の方、そして新しく委員をお引き受けいただいた方々に、心から感謝を申し上げます。

本来であれば、私からお一人お一人に委嘱状をお渡しすべきところですが、時間の関係上、机上配布とさせていただきますことをご了承ください。

さて、先月5日にすみだ保健子育て総合センターを開設しました。墨田区保健所も、すみだ保健子育て総合センター内に移転し、庁舎、向島保健センター、本所保健センターの3か所に分散していた機能を集約して、新たな体制で業務を開始したところです。新たな保健所を既にご覧いただいた方もいらっしゃるかと存ますが、まだご覧いただいていないという方については、是非、お出でいただき、新しい保健所をご覧いただければと思います。

区では、こうした、拠点のもとで、保健衛生行政の運営を効率的に進めるとともに、時代に即した健康推進施策の展開に、積極的に取り組んでいきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

具体的なお話を少しさせていただきますと、例えば、がん対策については、本日皆さまにもご報告させていただきますが、がんの75歳未満年齢調整死亡率は、令和4年で、人口10万人あたり、男性が74.7人で、23区平均の74.0人と同程度、女性が50.2人で、23区平均の54.3人を下回っています。今年度、新たな計画を策定し、来年度からは「第2期墨田区がん対策推進計画」を核として各種施策を進めていくこととしています。

がん対策に限らず、各種施策の推進には、本日お集りの皆様との連携が大変重要です。保健衛生協議会委員の皆様方には、2年間にわたってご審議をいただくこととなりますが、それぞれのお立場で、忌憚のない

ご意見をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、本日ご列席の皆様のますますのご健勝とご活躍を祈念申し上げまして、私からのご挨拶といたします。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

3 会議の公開・傍聴についての説明

保健計画課長：本日の会議は、墨田区審議会等の会議の公開に関する基準に基づいて、傍聴の募集をさせていただいた結果、本日は傍聴の希望がございませんでしたので、ご報告させていただきます。また議事録の公表を行うため、録音をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、初めに保健衛生担当部長から、ご挨拶申し上げます。

4 保健衛生担当部長あいさつ

保健衛生担当部長：本日はご多忙のところ、委員の皆様方には、お集まりいただきありがとうございます。今回改選1年目ということで、任期が令和8年3月31日までとなっておりますので、よろしくお願いいたします。

区長からもお話がありましたが、去る11月5日に保健所はすみだ保健子育て総合センターに移転しました。新しい施設を拠点として区民の皆様方の健康増進に努めてまいりたいと思っております。今回の協議会では、保健衛生に関わる3つの計画、健康づくり総合計画、がん対策計画、自殺対策計画の進捗状況について説明して、皆様方と方向性の共有ができればと思っています。非常に重要な計画となっておりますので、貴重なご意見をいただければと思います。併せて、今後の保健所における保健事業等の在り方について、是非ご助言いただければと思っています。本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

5 墨田区保健衛生協議会の概要

保健計画課長：本協議会は、区の「墨田区保健衛生協議会条例」に基づき設置されておりまして、地域保健及び保健所の運営に関する事項などを審議する場となっております。また、同条例によりまして、「協議会は半数以上の委員の出席がなければ会議を開くことができない」とされておりまして、本日は委員の半数以上のご出席をいただいておりますので、この会議が成立しておりますことを申し添えさせていただきます。

（司会（保健計画課長）より、委員の紹介（事前配布資料1 委員名簿）をもって代える）保健衛生担当幹部職員の紹介、配布資料の説明）

6 会長の互選

墨田区保健衛生協議会条例第5条の規定に基づき、会長の互選を行ったところ、山室委員から笹井委員を推薦する旨の発言があった。委員に諮ったところ、賛成多数で笹井委員が会長として選出された。

7 会長挨拶

笹井会長：東京都結核予防会の笹井でございます。このたびは、ご推薦いただきありがとうございます。

私どもの法人は両国に事務所がございまして、そこに診療所も設けています。こういったことから、墨田区の保健医療に関わる一員として、本会議においては、区民の皆さまの健康づくり、健康増進に向けまして、皆さまと議論をしてみたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

（司会（保健計画課長）より、以後の議事進行を笹井会長に任せる旨の発言あり）

8 会長職務代理者（副会長）の指定

笹井会長：議事に入る前に、墨田区保健衛生協議会条例第5条3項に「会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する」とあります。

職務代理者について、帝京大学大学院公衆衛生学研究科教授の福田吉治委員にお願いしたいと思います。福田委員よろしいでしょうか。

（福田委員から承諾の意思表示あり）

9 議事

（１）「すみだ健康づくり総合計画の進捗状況について」

笹井会長：では早速、本日の会議次第に沿いまして議事を進めさせていただきます。議事の1「すみだ健康づくり総合計画の進捗状況」について、保健計画課の澤田課長よりご説明をお願いします。

保健計画課長：すみだ健康づくり総合計画の進捗状況について、澤田よりご説明をさせていただきます。

（事前配布資料3「「すみだ健康づくり総合計画」進捗状況（概要版）」、4「「すみだ健康づくり総合計画」事業一覧」に基づき説明）

笹井会長：ただいまの説明について、ご質問ご意見等はございますか。

福田副会長：B評価が少ないことは、素晴らしいと思います。このB評価の中で、-56「小地域福祉活動の推進」がありますが、最近高齢者施策として「通いの場」というものが進められていますが、それに準じたものがこの施策の中に入っているという認識でよろしいでしょうか。

福祉保健部長：「通いの場」は民間の団体の活動となりますので、この施策の中には含まれていません。

福田副会長：公民問わず、色々な場を含めてこういった場所は必要であると思います。もし可能であれば、こういった施策の中に「通いの場」を入れるのも良いのではないかと思います。

次に、-14・16・39の「各種がん検診の実施」「がん検診の受診率の向上」「成人歯科検診の実施」について、受診率が上がらないのはどこの地域も同じことで、なかなか難しいと思います。

次に、-58「路上喫煙防止対策の実施」について、「喫煙所についての要望が多く～」というのは、「喫煙所をなくしたほうが良い」という意見なのでしょうか。

保健計画課長：保健衛生の担当事業ではありませんが、聞いているところでは、無くしてほしいといった

ような意見ではなく、喫煙所のパーテーションの設置方法についての意見について調整しているということでした。

福田副会長：喫煙者からは、喫煙所を増やしてほしいとか、パーテーションで見えなくしてほしいとかの意見があると思いますが、たばこ対策をやっている我々としては、むしろ無くす方向が、良い方向であって、喫煙者からは意見が多く出ますが、吸わない方の意見はサイレントマジョリティというようなもので、要望というものが必ずしも、区民全体を代表する意見ではないということを理解しておいていただきたいと思います。

笹井会長：墨田区の喫煙率はどのくらいでしょうか。

健康推進課長：資料9「第2期墨田区がん対策推進計画(案)」の38ページをご覧ください。図表34に20歳以上の国、都、墨田区の喫煙状況の比較を掲載しています。墨田区の20歳以上の喫煙率は全体で16%、になっており、全国平均で16.1%、都の平均で13.5%ということで、都平均よりは高くなっています。男性の喫煙率については、国、都を上回り、28.1%となっており、我々としても、男性の喫煙率を下げる対策を、この後に説明するがん対策推進計画において取組んでいきたいと考えています。

(2)「墨田区自殺対策計画の進捗状況について」

笹井会長：議事の2「墨田区自殺対策計画の進捗状況」について、保健予防課の杉山課長よりご説明をお願いします。

保健予防課長：事前送付した資料5「墨田区自殺対策計画」進捗状況をご覧ください。

(事前配布資料5「墨田区自殺対策計画」進捗状況)に基づき説明)

笹井会長：ただいまの説明について、ご質問ご意見等はございますか。

福田副会長：以前の会議でもお話ししましたが、帝京大学でも自殺未遂者のレジストリを収集し始めたところです。これがどういったものかということ、救命救急センターに搬送された自傷の方などを登録して全国的なデータを集める取組みで、まだ全ての医療機関が参加しているわけではありませんが、こういった取組みを始めたところです。墨田区では墨東病院はまだ入っていただいておりますので、是非入っていただきたいと考えています。これを見ると、自殺した方については首吊りや飛び降りが多いですが、未遂者は、若い方のオーバードーズが多いというデータもあります。そういったことも参考になるのではないかと思います。

(3)「令和6年度第1回墨田区感染対策連絡会」の実施報告について」

笹井会長：議事の3「令和6年度第1回墨田区感染対策連絡会」の実施報告」について、保健予防課の杉山課長よりご説明をお願いします。

保健予防課長：事前送付した資料6「令和6年度第1回墨田区感染対策連絡会」の実施報告」をご覧ください。

さい。

（事前配布資料6「令和6年度第1回墨田区感染対策連絡会」の実施報告」に基づき説明）

笹井会長：ただいまの説明について、ご質問ご意見等はございますか。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックで感染症に対しての医療機関同士の連携は非常に大事だと言われてきたと思います。特に墨田区では、こうした取組みがほかの地域と比べても先進的に取組まれているということは報道でも取り上げられ、皆さまはご存じかと思います。今後も益々連携を深めて、万が一の際に備えていただければと思います。1点質問ですが、加算1と加算2ということですが、加算1の医療機関というのは、12か所のうち何か所ありますか。

保健予防課長：加算1の医療機関は、都立墨東病院、東京曳舟病院、済生会向島病院、同愛記念病院、賛育会病院の5か所となります。

笹井会長：12分の5とかなり多いと思います。

（4）「令和6年度における予防接種の実施状況について」

笹井会長：議事の4「令和6年度における予防接種の実施状況」について、引き続き保健予防課杉山課長から説明をお願いします。

保健予防課長：事前送付した資料7「令和6年度における予防接種の実施状況」をご覧ください。

（資料7「令和6年度における予防接種の実施状況」に基づき説明）

笹井会長：ただいまの説明について、ご質問ご意見等はございますか。

子どもの5種混合ワクチンは、医療機関の周知なども含めて接種は順調に進んでいますか。

保健予防課長：特に大きな問題はなく進んでいます。医師会加入の医療機関に委託をさせていただき、その医療機関の中で接種していただける医療機関にお願いしています。

笹井会長：ワクチンについては、新しいものも増えてきています。特に定期接種については、皆さまに周知することが大切なのかなと思いますので、よろしくお願いします。

山室委員：女子のHPVワクチンについて、今年度中に1回目を打てば、来年度にまたがっても2回目以降を接種できることが通知されると思いますが、接種状況はどうのようになっていますか。

保健予防課長：接種数は順調に増えていて、キャッチアップ接種で言うと、開始時の令和4年が1,193件、令和5年は1,700件を超えていて、今年度は既に延べ2,000件を超えた接種数となっています。年代の人口割で考えると、100%には及ばない状況にありますので、引き続き周知を図っていきたいと考えています。

笹井会長：HPVワクチンの接種については、各地域で苦戦されていると聞いていて、皆さまもご存じかと思います。HPVワクチンについては、男性に対しても助成をされているということですが、ほかの地域でも行われているのでしょうか。

保健予防課長：男性のＨＰＶワクチンについては、東京都の補助があったこともあり、都内では広く行われている状況です。

笹井会長：引き続き接種率の向上に向けて、頑張ってくださいと思います。

（５）「第２期墨田区がん対策推進計画（案）について」

笹井会長：議事５の「第２期墨田区がん対策推進計画（案）」について、健康推進課の伊藤課長から説明をお願いします。

健康推進課長：事前送付した資料８「第２期墨田区がん対策推進計画（案）概要版」及び本日机上配布した資料９「第２期墨田区がん対策推進計画（案）」をご覧ください。

（資料８「第２期墨田区がん対策推進計画（案）概要版」、資料９「第２期墨田区がん対策推進計画（案）」に基づき説明）

笹井会長：ただいまの説明について、ご質問ご意見等はございますか。

福田副会長：がん検診の受診率は、区で実施している数字と、アンケート調査の数字で違いがあると思いますが、どちらを指標として評価しているのですか。

健康推進課長：１９ページに検診受診率ということで、アンケート調査を実施した結果を掲載していますが、こちらは区で実施したがん検診に関わらずの受診状況を聞かせていただいているので、こちらの結果から目標を設定していきたいと考えています。

福田副会長：目標値は５０％となるのですか。

健康推進課長：今後は６０％とすることで考えています。

福田副会長：新しい計画では６０％になるのですか。

健康推進課長：そのとおりです。

福田副会長：国のロジックモデルを使って計画を作成すると思いますが、最終的なアウトカムの所は、指標がありましたが、分野別アウトカムとか中間アウトカムの指標はあると思って良いのですか。

健康推進課長：指標の詳細は考えておりまして、そういった評価も中間でしていきたいと考えています。

福田副会長：例えば、「がんが早期に発見され早期に治療につながっている」の部分や「がん患者の精神的苦痛が軽減される」については、どのような事柄が指標となるのですか。

健康推進課長：数値的な指標は、最終アウトカム指標のところに現行値として載せて、それを軽減していくということで考えています。昨年度行った区民意識調査をもとに数値を設定しているので、アンケート調査の結果を指標としていきたいと考えております。

福田副会長：評価指標があるかないか、を確認したいのですが、いかがですか。

健康推進課主査：早期発見の指標について、プロセス指標の中に、がん検診の早期発見率という項目があるので、そういったところから指標を取りたいと考えています。

福田副会長：指標として計画に含まれているということですか。

健康推進課主査：そのとおりです。

福田副会長：目標値も設定されているのですか。

健康推進課主査：目標値の設定はございません。

福田副会長：次の「がん患者の精神的苦痛が軽減される」についても指標としてあるのですか。

健康推進課主査：アンケート調査を行っていて、そちらの数字を指標としています。

福田副会長：計画の中に書かれているということですか。

健康推進課主査：書かれています。

福田副会長：分かりました。確認します。

笹井会長：机上に配布いただいた、第２期墨田区がん対策推進計画（案）が完成版ということではなく、これにいくつか資料とかが追加されるということで良いですか。

健康推進課長：今後区民の皆様方から意見を伺って、修正をしていきます。製本する際には、これまでの検討経過なども掲載することを考えています。

（６）その他「墨田区健康危機対処計画について」「令和６年度健康危機対処研修の実施について」

笹井会長：議事６のその他「墨田区健康危機対処計画について」及び「令和６年度健康危機対処研修の実施について」、一括して保健計画課の澤田課長から説明をお願いします。

保健計画課長：本日机上配布した「資料１０ 墨田区健康危機対処計画」及び「資料１１ 令和６年度健康危機対処研修の実施について」をご覧ください。

（資料８資料１０ 墨田区健康危機対処計画、「資料１１ 令和６年度健康危機対処研修の実施について」に基づき説明）

笹井会長：ただいまの説明について、ご質問ご意見等はございますか。

この研修については、保健所職員のほかに、区民の方で、何らかの関連がある方も参加できるということでしょうか。

保健計画課長：区職員と IHEAT の登録をしていただいている方を対象に実施をさせていただいて、有事に備えたいと思っています。

笹井会長：議事は以上となりますが、これまでのことも含めまして、全体を通して何か御意見、御質問等はございませんか。

福田副会長：来年度、墨田区健康づくり総合計画と墨田区自殺対策計画の改訂になるかと思いますが、今後の計画策定の計画はどのようになりますか。

保健計画課長：墨田区健康づくり総合計画が来年度最終年になり、墨田区自殺対策計画も最終年に当たります。来年、２つの計画を新たに策定する予定になっています。

福田副会長：2つの計画を1つにするという予定はありますか。

保健計画課長：2つの計画は関連しながら進めていくことが重要と考えていますので、一つにするような方向で検討はしていますが、方向性が決まりましたら、来年度の保健衛生協議会でお示ししたいと考えています。

笹井会長：それぞれ法律に基づいて策定しなければならないなど、さまざま事情はあると思いますし、重複する部分もあり、苦勞すると思いますが、区民の皆さまが見て分かりやすい構成にしていいただければ良いかと思います。

ほかは無いようなので、本日の議事は以上で終了とします。

7 閉会

保健計画課長：以上をもちまして、「令和6年度第1回墨田区保健衛生協議会」を閉会とさせていただきます。なお、本日の会議において、ご意見・ご質問等がある方は、机上配布した、「ご意見送付用紙」に、ご意見等をご記入の上、令和7年1月31日金曜日までにFAXやメールで事務局までお送りください。

本日は、ありがとうございました

【所管課】墨田区福祉保健部保健衛生担当 保健計画課保健計画担当（電話 03-5608-6189）